

雪がなくても外で遊べる

−20°Cを楽しんじゃおう

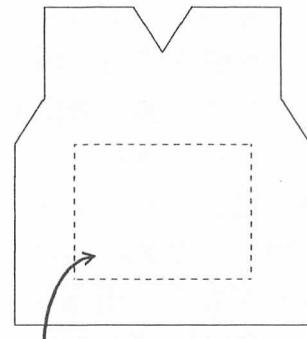
釧路市立清明小学校 林 美樹

25年ぶりの記録的な大雪に見舞われた釧路。今年の冬は、思う存分雪を使った活動ができました。しかし、例年は、他の地域に比べて積雪量が少なく、風は冷たい……のがここ釧路です。そこで、雪がないなら雪にこだわらず、楽しく屋外での活動を構成することができないだろうか？と考えてみました。

活動その1 氷上スライディング

氷都釧路では、校庭にスケートリンクを造成する学校が数多くあります。体育の学習では大いに活用しています。しかし、教師方が寒い中、何度も散水して作ったスケートリンクをスケートだけに使うのはもったいない。もっと他の活動にも活用できそう……そこで思いついたのが氷上スライディング大会です。

- ① 胸の部分に段ボールの板を内蔵したビニル袋のベストを着ます。
 - ② 数名が一斉に助走をつけ、決められたラインからヘッドスライディングをします。
 - ③ 手足を使わず、どこまでスライディングできるかを競います。
- ※ 段ボールの板の上に座って滑る方法でも楽しめます。



内側に段ボールの板を取り付ける。

活動その2 氷上そりリレー

活動その1と同じく、スケートリンクで行います。

- ① 3人1組で、1人がそりに乗り、2人がそりを引っ張ります。
 - ② 次の組へバトンタッチし、リレーをします。
- ※ ツルツル滑って、なかなか前へ進めないのがおもしろいところです。

活動その3 ピカピカ宝石作り

1月下旬から2月上旬にかけてのいわゆる『しばれる』日が最適です。
最低気温が-（マイナス）20℃位になる日がねらい目です。

- ① 絵の具を水で溶いて色水を作ります。
(絵の具は少量で十分。少し色がついて
いる位の方ができ上がりがきれい。)
- ② 洗って乾かしておいた牛乳パックや空
き容器に色水を入れ、屋外へ置きます。
(できるだけ日光の当たらない寒い場所
へ)
- ③ 一晩たったら、宝石のように輝く氷が
出来上がります。
- ④ 塔のように積んだり、並べたりして遊
びます。

※ 気温の関係で中まで完全に凍らない場合もありますが、それもまた、
子供たちの気付きに結びつくこととなりますし、中の水が動いておもし
ろいです。

